

平成20年度
鳥取県トライアスロン協会
通常総会資料



TOTTORI
TRIATHLON ASSOCIATION

ホームページ <http://tottori-ta.com>
メールアドレス info@tottori-ta.com

日 時 平成20年4月13日(日)
総会 午後2時30分～
トレーニングセミナー 午後5時～

会 場 米子市福祉保健総合センター(ふれあいの里)

総会日程

午後2時30分～

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 評議員／事務局報告
4. 議事
 - 1) 平成19年度事業報告並びに収支決算書承認の件
 - 2) 平成20年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の件
 - 3) 規約一部改定について
 - 4) 平成20年度役員人事(案)
5. その他
6. 閉会

トレーニングセミナー

午後5時～

講師 中塚祐文氏(中塚カイロプラクティック研究所所長／ロイヤルメルボルン大学東京校(RMIT)カイロプラクティック学科日本校講師)

テーマ パフォーマンスアップ講座～シューズと体について

プロフィール カイロプラクティックの本場アメリカでドクター資格を取得。(アメリカでは正式なドクター資格)。
姿勢的要素・科学的要素(栄養素)・精神的要素のバランスにより身体を健康な体にしていくという治療コンセプト(アプライド・キネシオロジー)の日本における第一人者。その治療技術いは、高い評価があり遠くは東京・沖縄などからも通院する患者もある。トライアスロン界では、ドクターフィリップ・マフェトン氏のマフェトン理論を日本に紹介したことで有名。現在、米子市内に治療院を開設してジャンルを問わずトップアスリートから一般の人たちの治療を行う傍ら、カイロプラクティカー育成のため大学で教鞭をとっている。
中塚カイロプラクティック研究所のHP→
<http://www.nco.co.jp/index.html>
中塚ドクターによるメールマガジン購読(無料)はこちらから→
<http://www.mag2.com/m/0000220634.html>

3.事務局報告

①平成19年度地域スポーツ支援基金報告

協力者数 407名(19年度407名/協力会員数59名)
基金額 527,523円(内300,000円を皆生大会へ寄付
18年度475,510円/協力会員数59名)

②鳥取県トライアスロン協会年間最優秀会員表彰(MVP)について

従来の男女1名ずつの選手表彰を廃止し競技成績だけでなく顕著な活動を行った会員を表彰。
高津芳治(美保基地トライアスロンクラブ) 岩本力(美保基地トライアスロンクラブ)
ジュニアフリッパーセミナーの指導を通じてジュニア世代の育成に対して

③第28回皆生大会情報

・定員 800名から850名へ増員
・申込状況 昨年並み
・今後のスケジュール 選手選考会(4月下旬)の後、合格通知発送(5月初旬)
・レースコースの変更 スイムフィニッシュ地点の損壊によりコースの大幅変更の可能性あり
バイクコースで一部変更予定。(南部町阿賀交差点周辺)
・開閉会会場 開会式は県立米子武道館。閉会式は米子コンベンションセンター
・メルマガ 「TETSUJIN皆生通信」の配信中・・・皆生大会HPから申し込み受付

・交流事業について

タガマントライアスロン大会(サイパン)への選手派遣(3月14日～17日)
潮晋平選手(米子)および川上通子選手(安来)を招待選手として派遣
宮古島大会への県派遣選手(4月22日開催)へ南場英敏彦(中部)会員

・28回大会県推薦選手について

津村佳英(東伯郡湯梨浜町)

④日本トライアスロン連合(JTU)及び中国ブロック関連情報

・日本トライアスロン連合関係
第1回社員総会(6月29日/東京・アイビーホール青学会館)
第2回社員総会(3月22日/東京・フォーラムエイト)
JTUからの情報は公式ホームページにて公開中(<http://www.jtu.or.jp>)

・中国ブロック関係

中国ブロック会議(12月1日/松江・ホテル白鳥)

⑤第63回米子鳥取間駅伝競走大会への出場(11月10～11日)

・成績 1日目 3時間57分59秒 総合40位(56チーム)
2日目 3時間30分53秒 総合39位(56チーム)
通算成績 7時間28分52秒 総合38位(56チーム)/一般の部25位(43チーム)

⑥Try for All事業

Challengedアクアスロンin皆生・・・障害の有無に関係なく誰でも楽しむことの出来る
スポーツとして実証。高い評価を受けた。

4. 1)平成19年度事業報告並びに収支決算書

19年度事業報告

1. 総務事項

・会員数	210名(H20年3月31日現在)		
・総会	通常総会	1回	
	日時	平成19年3月25日(日)	
	場所	ホールサムインかいけ	
・役員会	平成20年2月17日	役員会	鳥取・倉吉・米子でのインターネット会議
	平成20年3月20日	役員会	鳥取・倉吉・米子でのインターネット会議

2. 事業について

〔主催事業〕

1)大会等

日時	曜	事業名	参加人数	会場
3月25日	日	19年度通常総会	本人出席 22名 委任状93	ウェルネスインほうき路(米子)
5月5日	日	バイクカーニバル	84名(会員50、非会員34)	県西部
6月3日	日	鬼太郎トライアルラン	32名(会員26、非会員6)	県西部
6月17日	日	ハワイトライアスロン in Lake Togo	70名(会員31、非会員39)	湯梨浜町
9月23日	日	第7回鳥取砂丘ジュニアデュアスロン 全国大会	選手174名 スタッフ35名 ボランティア100名	鳥取砂丘こどもの国
1月6日	日	新春恒例寒中水泳大会	200名	皆生海岸

2)普及事業

4月10日	日	スポーツセミナー 講師:中塚祐文	30名	ホールサムインかいけ(米子)
7月6日	水	審判講習会&皆生大会ルール説明会	15名	バモス
5月19日	土	フリッパー西部セミナー①	岸本町総合運動公園	岸本町総合運動公園
6月9日	土	フリッパー西部セミナー②	岸本町総合運動公園	岸本町総合運動公園
6月23日	土	フリッパー西部セミナー③	岸本町総合運動公園	岸本町総合運動公園
7月7日	土	フリッパー西部セミナー④	岸本町総合運動公園	岸本町総合運動公園
7月21日	土	フリッパー西部セミナー⑤(ライフセービング)	皆生海岸	皆生海岸
8月4日	土	フリッパー西部セミナー⑥	岸本町総合運動公園	岸本町総合運動公園
9月1日	土	フリッパー西部セミナー⑦(ライフセービング)	皆生海岸	皆生海岸
9月29日	土	フリッパー西部セミナー⑧(ライフセービング)	皆生海岸	皆生海岸
10月13日	土	フリッパー西部セミナー⑨(ライフセービング)	皆生海岸	皆生海岸
11月3日	土	フリッパー西部セミナー⑩(ウインターチャレンジ)	皆生海岸	皆生海岸
12月8日	土	フリッパー西部セミナー⑪(ウインターチャレンジ)	皆生教育キャンプ場	皆生教育キャンプ場
1月6日	土	フリッパー西部セミナー⑫(寒中水泳大会)	皆生海岸	皆生教育キャンプ場
2月2日	土	フリッパー西部セミナー⑬(スイムリレー)	米子屋内プール	皆生海岸
9月3日	日	ジュニアトライアスロンセミナー	ジュニア12名	鳥取砂丘オアシス広場
2月24日	日	審判講習会・認定試験	3種新規 5名 3種更新 3名	バモス

3)その他

		地域スポーツ活動への支援協力		
--	--	----------------	--	--

〔後援事業〕

5月12日～13日	土・日	第16回24時間リレーマラソン	5名	日吉津海浜公園
7月15日	日	第27回全日本トライアスロン皆生大会	審判部75名	県西部
8月19日	日	第13回オールジャパンジュニアトライアスロンIN岸本	28名	岸本町
8月19日	日	西日本ブロック選手権(児島大会)	1名	岡山県児島・倉敷
9月29日	土	大助・花子の健康ウォーク	6名	皆生海岸
10月8日	月	Challengedアクアスロンin皆生	スタッフボランティア 71名	県立米子屋内プール
夏季		県内のライフセービング活動の支援		全県

平成19年度決算報告

平成20年3月31日

1. 収入

科 目	19年度予算	19年度決算額	増減	備考
前期繰越	33,702	33,702	0	
登録料収入	880,000	889,500	9,500	入会金2000×16=32000 審判登録2000×6=12000 メール会員4000×140=560000 郵便会員4500×63=283500 ジュニア登録2000×1=2000
事業収入	1,100,000	1,322,190	222,190	各種事業参加料 大会名義後援 ※tetsujin通信作成 600000
寄付金	700,000	713,151	13,151	スポーツ基金
雑収入	40,000	60,005	20,005	受取利息 PAJAチケット ルールブック売上等
広告料収入	20,000	24,000	4,000	
助成金	300,000	650,000	350,000	笹川スポーツ財団 エネルギア 皆生大会
合計	3,073,702	3,692,548	618,846	

2. 支出

科 目	19年度予算	19年度決算額	増減	備考
登録費	400,000	408,600	8,600	鳥取県体育協会 60000 JTU会費 210000 JTU社員負担金 50000 中国ブロック理事負担金 10000 中国ブロック会費 41600 KLCJr会費 37000
事業費	1,040,000	1,415,314	375,314	各種事業 ※tetujin通信作成費
会議費	50,000	22,800	▲ 27,200	中国ブロック会議他
事務管理費	220,000	235,000	15,000	事務委託料
通信費	280,000	333,966	53,966	電話・送料・プロバイダー
消耗品費	100,000	136,644	36,644	トナー・コピー用紙 他
雑費	120,000	139,651	19,651	慶弔費・手数料 他
旅費交通費	30,000	62,734	32,734	中国ブロック会議 他
選手強化費	50,000	40,000	▲ 10,000	JTU記録会・指導者資格講習
会費	10,000	10,000	0	米子市観光協会
助成金	300,000	300,000	0	皆生大会
広告料	20,000	11,000	▲ 9,000	米子市観光協会
家賃	120,000	120,000	0	10000×12ヶ月
リース料	120,000	40,000	▲ 80,000	10000×4
協賛金	20,000	10,000	▲ 10,000	アクアスロン
器具備品費	90,000	18,330	▲ 71,670	
予備費	40,000	0	▲ 40,000	
基金拠出金	58,117	223,151	165,034	定期預金
支出合計	3,068,117	3,527,190	459,073	
次期繰越	5,585	165,358	159,773	
合計	3,073,702	3,692,548	618,846	

協会拠点準備金残高

《定期預金》

635,339

・地域活動スポーツ基金

収入		支出	
542,798	協力者 407名(うち協会員59名)	300,000	皆生大会寄付
353	受取利息	20,000	ハガキ
		223,151	繰越残高→定期へ
543,151		543,151	

監 査 報 告 書

平成19年度決算に関する諸帳簿並びに関連書類を監査した
結果、適正なことを認め、ここに報告いたします。

平成20年4月8日

鳥取県トライアスロン協会

監査 植 忠光

船越 修

4. 2)平成20年度事業計画(案)並びに収支予算(案)の件

事業計画案

1. 基本方針

当初トライアスロン競技は、複合競技の特殊性などから「鉄人レース」、「限界への挑戦」など過酷なイメージのスポーツとして一部の人が愛好する特殊なものと考えられてきました。しかしながら近年は、中高年から競技を始める愛好者の増加が顕著であります。また昨年からは、健常者だけでなく知的、身体に拘わらず傷害のある人々によるアクアスロン大会も開催され、益々競技の入り口が広がってきました。本件協会では、生涯スポーツ、傷害の有無に関係なく全ての人々が楽しむことの出来るスポーツとして競技の普及を図るために昨年「Try for All事業」を推進しており今年も引き続き取り組みます。また、二酸化炭素の排出による地球温暖化問題は、良好な自然環境の中で行われる同競技にとって大きな影響を与えるだけでなく人類の存亡にも拘わる問題でもあります。恵まれた環境を守るための1人の活動は小さいかもしれませんが、全体で取り組めば大きな成果を上げることが出来ます。そのために今年より環境省が実施している「チーム6%」へ協会として登録して環境保全活動に取り組んでいきます。又今年オリンピックイヤーでもあり日本選手団の活躍が期待されています。シドニーでの小原選手の活躍以降、県内からのオリンピック輩出はありませんが、日本を代表として北京で戦う日本選手団への支援も行っていきたいと思います。

- 1)トライアスロン競技普及広報活動(Try for All事業)
- 2)環境保全活動への参画
- 3)地域ボランティア活動の強化(環境保全活動やライフセービング活動への参加)
- 4)協会の財政基盤の強化

2. 事業計画

〔主催・共催事業〕※新規事業

1)大会等

日時	曜	事業名	地区
4月13日	日	20年度通常総会	米子福祉保健総合センター
5月4日	日	バイクカーニバル	県西部
6月1日	日	再生神話の郷マラニック50km 唐王神社(大山町)～赤猪岩神社往(南部町)往復※ 再生復活神話が数多く残っている同地区で大国さまでお馴染みの大国主命の復活伝説を体感するマラソン&ピクニックで	県西部
6月15日	日	ハワイトライアスロン in Lake Togo	湯梨浜町
9月21日	日	第8回鳥取砂丘ジュニアデュアスロン全国大会	鳥取砂丘こどもの国
10月13日	月	Challenged アクアスロンin皆生 全国大会(共催) ※	県立米子屋内プール周辺
1月4日	日	新春恒例寒中水泳大会	皆生海岸

2)普及事業

4月13日	日	トレーニングセミナー	米子市福祉保健総合センター
7月1日	火	審判講習会&皆生大会ルール説明会	バモス
フリッパー セミナー西部		①5/17 ②6/7 ③6/21 ④7/12 ⑤7/26 ⑥8/2 ⑦8/30 ⑧9/6 ⑨10/4 ⑩11/1 ⑪12/6 ⑫1/4 ⑬2/7 計13回	西部地区各地
9月7日	日	フリッパー東部セミナー①	東部
不定期		ミニトレーニングセッション ※ 小規模の合同トレーニングを行う企画です	全県
2月22日	日	審判講習会・認定試験	バモス

3)その他

通期		チームマイナス6プロジェクト ※	全県
不定期		Webittoの配信	
随時		ホームページのメンテナンス	

〔後援事業〕

5月10日～11日	土・日	第17回24時間リレーマラソン	日吉津海浜公園
7月20日	日	第28回全日本トライアスロン皆生大会	県西部
8月24日	日	第14回オールジャパンジュニアトライアスロンIN岸本	岸本町総合運動公園
8月24日	日	西日本ブロック選手権(児島大会)	岡山
10月4日	土	大助・花子の健康ウォーク	皆生～大山
夏季		県内のライフガード活動の支援	全県

4. 2)平成20年度収支予算(案)の件

収支予算案

1. 収入

科目	19年度 決算額	20年度 予算案	増減	予算備考
前期繰越	33,702	165,358	131,656	
登録料収入	889,500	890,000	500	個人会員210名(ネット会員 @4000*140/非ネット会員@4500*70)
事業収入	1,322,190	1,300,000	▲ 22,190	各種事業
寄付金	713,151	700,000	▲ 13,151	スポーツ基金
雑収入	60,005	40,000	▲ 20,005	
広告料	24,000	50,000	26,000	
助成金	650,000	100,000	▲ 550,000	皆生大会 100000
合計	3,692,548	3,245,358	▲ 447,190	

2. 支出

科目	19年度 決算額	20年度 予算案	増減	予算備考
登録費	408,600	400,000	▲ 8,600	県体協60000 JTU登録210000 JTU 社員負担50000 中国ブロック42000 ブ ロック理事負担金10000 皆生ジュニアLC 30000
事業費	1,415,314	1,200,000	▲ 215,314	総会 フリップパーセミナー250000 ハイカーニハ ル50000 ハワイ50000 寒中水泳50000
会議費	22,800	40,000	17,200	役員会・ブロック会議他
事務管理費	235,000	250,000	15,000	事務・作業委託料
通信費	333,966	280,000	▲ 53,966	HP関係・電話・郵便関係
消耗品費	136,644	100,000	▲ 36,644	封筒・コピー用紙等
雑費	139,651	120,000	▲ 19,651	慶弔費・手数料等
旅費交通費	62,734	50,000	▲ 12,734	
選手強化費	40,000	50,000	10,000	
会費	10,000	10,000	0	米子市観光協会
助成費	300,000	300,000	0	皆生大会300000
広報費	11,000	20,000	9,000	広告等
家賃	120,000	120,000	0	10000円×12ヶ月
リース料	40,000	120,000	80,000	大型モニター@10000*12
協賛費	10,000	20,000	10,000	大助花子ウォークラリー
器具備品費	18,330	90,000	71,670	
予備費	0	25,358	25,358	
拠点拠出金	223,151	50,000		
支出合計	3,527,190	3,245,358	▲ 281,832	
次期繰越	165,358	0	▲ 165,358	
合計	3,692,548	3,245,358	▲ 447,190	

定期預金残高	635,339
--------	---------

4. 3)規約一部改定について

現行規約
第2章 会員
(会費)

第6条 会費は、次のとおりとする。→
3 団体登録費 10000円

改定案

第6条の3 団体登録費項目の削除
18年度総会にて団体登録制度は
既に廃止済み

4. 4)役員の内

平成20年度協会役員人事(案)

太文字が新役員

平成19年度役員

役職	氏名	地区
会長	築谷敏郎	(西部)
副会長	山本博義	(西部)
副会長	家高謙児	(中部)
理事長	福嶋佑二	(東部)
理事	松森信博	(東部)
	岡崎敏夫	(東部)
	山根光昭	(中部)
	家高謙児	(中部)
	南場英敏	(中部)
	築谷敏郎	(西部)
	山本博義	(西部)
	高木 均	(西部)
	細田恵誠	(西部)
	大森将史	(西部)
柴野 清	(西部)	

変更

変更

変更

平成20年度役員

役職	氏名	地区
会長	築谷敏郎	(西部)
副会長		
副会長	家高謙児	(中部)
理事長	福嶋佑二	(東部)
理事	松森信博	(東部)
	岡崎敏夫	(東部)
	山根光昭	(中部)
	家高謙児	(中部)
	南場英敏	(中部)
	築谷敏郎	(西部)
	山川春夫	(西部)
	高木 均	(西部)
	細田恵誠	(西部)
	足立英市	(西部)
松影孝明	(西部)	

顧問	松田一三	県議会議員
監査	船越 修	(東部)
監査	植忠光	(西部)

顧問	松田一三	県議会議員
監査	船越 修	(東部)
監査	植忠光	(西部)

評議員	野嶋 功	(西部)
	(JTU担当)	
評議員	松森信博	(東部)
	(体協担当)	

評議員	野嶋 功	(西部)
	(JTU担当)	
評議員	松森信博	(東部)
	(体協担当)	

専門部		
審判部長	種田 清	(西部)
強化部長	家高謙児	(中部)
医事部長	池田正雄	(西部)
ジュニア部長	高津芳治	(西部)
財務部長	石井 昇	(西部)

辞任

専門部		
審判部長	種田 清	(西部)
強化部長	家高謙児	(中部)
医事部長		
ジュニア部長	高津芳治	(西部)
財務部長	石井昇	(西部)

事務局		
事務局長	野嶋 功	(西部)
事務局	福田陽子	(西部)

事務局		
事務局長	野嶋 功	(西部)
事務局	福田陽子	(西部)